

Trimble SKY Controller 登記多角点観測オプション

座標求積図 (S=1/500)

登記多角点観測を
優しくガイドする
画面構成

地番	301	地番	---
所管管			
NO	X	Y	辺
1	-156892.822	-56332.647	
116	-156892.571	-56333.540	
115	-156895.414	-56334.602	
	-156916.360	-56339.032	
		56332.405	



画面メニューの手順に沿って

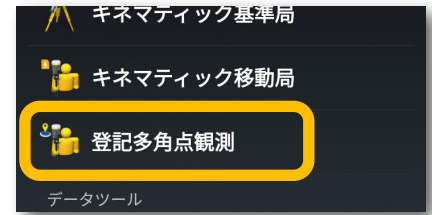
「誰でも」「カンタンに」「確実に」

登記多角点観測と TS 点間チェック

Trimble SKY Controller 登記多角点観測オプション

1 特別なコマンド「登記多角点観測」

オプションを対応の SKY Controller ではアプリ選択画面に、「登記多角点観測」メニューを表示。日調連マニュアルにおける作業は、与点座標の登録から TS との較差チェック、データ出力までこのメニューの中で完結します。



2 作業手順通りに並んだメニュー

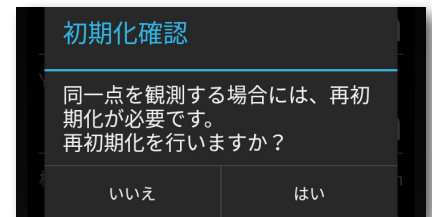
登記多角点観測オプションは上から順番にすることでマニュアルに即した観測が可能です。

- 与点登録：与点座標を登録する
- 与点観測：与点を VRS で観測し、成果値とのチェックを行う
- 与点整合補正計算：与点較差が範囲外の場合の補正計算
- 測点観測：登記多角点との観測
- 点検観測：登記多角点の点検測量
- TS 較差チェック：登記多角点間距離の TS による点検
- データ出力：帳票用 XML ファイルの出力



3 「一連の流れ」で作業を行う

与点登録では座標データの整合既知点タブが自動で開き、そのまま手入力や SIMA データの取り込みができ、観測点で続けて 2 回観測を行う時も再初期化を促すメッセージが出るなど、画面を行ったり来たりすることなく、作業が完結します。



4 その場で較差チェックが可能

2 回観測の較差、与点成果値との較差、点検測量における本観測との較差などは、観測完了時に結果をポップアップ表示。「OK」と「NG」が色でも表されるので識別しやすくなっています。



5 特別な帳票を作成

観測後のデータは XML 形式で出力し、PC で Word 形式の帳票を作成します。PC 用帳票作成プログラムは登記多角点観測オプションについてくるので、そのためのソフトウェアを購入する必要がありません。

点	1	2	3	4	5	
1	[1]セット [17:40:50]	-85969.250	-14656.439	17.472		
2	[2]セット [17:40:47]	-85969.250	-14656.439	17.472	1:1 較差	
3	セット間較差	0.000	0.000	0.000	OK	
4	平均値	-85969.250	-14656.439	17.472		
ジオイド高: 35.524						
平均標高: 17.507						
縮尺標高 (x/3): 0.89993						
点間距離点検 (GNSS-TS)						
区間	GNSS 座標値による 点間距離 (a)	縮尺水平距離	縮尺距離	平均距離 (b)	較差 (a-b)	精度
①-②	45.329	45.322	45.322	45.317	0.012	1 / 3776.417
					点間距離点検	OK